

川村中高図書館



おすすめ図書

(QRコードから出張貸出も利用できます)

2030年までに、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標「SDGs」。しかしながら世界では新型コロナウイルスのパンデミックにより、貧困格差は益々広がってしまっているようです。差別や不平などの問題もより深刻化しています。この夏のオリンピックではあらゆる国々が平等に競い合える平和の祭典を実現できるのか、改めて考える機会も増えるでしょう。今回は「SDGs」に関連する本を紹介します。その他、新しい本も入ってきています。また夏休みに向けて「10冊貸出」も行います。是非たくさんの本を読んでくださいね。

with you

濱野 京子 くもん出版 (913/ハ)

この本のテーマは「ヤングケアラー」。受験生の主人公が少女との出会いを通じて、人それぞれの事情や、勉強する意味を知ります。SDGsの目標には「すべての人に健康と福祉を」が挙げられています。みなさんと年代の主人公をとおし、考えて欲しい問題のひとつです。



ハナコの愛したふたつの国

シンシア・ガドハタ 小学館 (933/カ)

SDGsの目標に「平和と公正をすべての人に」が挙げられていますよね。この物語は第二次世界大戦終戦後、主人公たち家族が祖父母の住む広島へ向かうところから始まります。戦争が終わっても食べ物や住む場所、衣服を確保し、どうやって生きていくのか。自分たちの家族を守ることは善なのか悪なのか。はっとさせられる場面がたくさんあります。戦争について、平和について改めて考えてくださいね。



こちらもおすすめ

お笑い芸人と学ぶ 13歳からのSDGs

たかまつなな くもん出版 (329/タ)



お笑いジャーナリストとして活躍している作者がSDGsについてとても簡単にわかりやすく解説してくれています。様々な問題がもし自分の身に降りかかってきたら??何かしたいけれどいいたい今日から何ができるの??...SDGsについてたくさん勉強する機会があると思いますが、いろいろなことを新たに考えるきっかけになりますよ。

おまたせしました

10冊貸出実施します

夏休みに向けて「10冊貸出」を行います。貸出期間も長くじっくり本に向かえますよ。この機会を利用してたくさんのお本に出会ってください。おすすめの本ができれば是非教えてください。

期間:7/5(月)~9/6(月)

